



【**宍戸邦章ゼミナール**】大阪ガス hug ミュージアムにて「世代間の料理教室 2018」を開催しました。

2018/09/22

2018年9月15日(土)、宍戸邦章ゼミナールが大阪ガス株式会社 近畿圏部 東部・奈良地域共創チームにご協力いただき、「世代間の料理教室 2018」を開催いたしました。

今回のイベントは「だしを使った料理×世代間交流+大学生」をテーマに、「料理で人をつなぐ」という思いを込めました。

当日は、10時10分に受付を開始しました。子ども達は持参したエプロンと三角巾を着けて、準備万端でした。

10時30分から、4グループに分かれて、それぞれのグループには、宍戸ゼミナールの学生2名が付き添いました。グループで自己紹介をした後、参加してくれた子ども達と仲良くなるために、「好きな食べ物はなに?」「好きな動物はなに?」「夏休みの思い出をおしえて」等の質問をしました。

その後、大阪ガスの担当者様による「和食だし体験講座」がありました。この講座では、和食の魅力を知ってもらおうと、実際においしいだしを味わってもらいました。「こんぶだし」と「かつおだし」の違いを味わってみました。「こんぶだし」、「かつおだし」、「こんぶ・かつおの合わせだし」のうち、特においしいと思った「だし」を聞きました。一番人気は、「こんぶ・かつおの合わせだし」でした。

11時から、本日のメニューである、茶碗蒸し、焼き魚、味噌汁の作り方、ご飯の炊き方について説明を受け、グループに分かれて調理開始しました。宍戸ゼミナールの学生が、子ども達を見守りながら、時に助けながら、一緒に料理している姿が印象的でした。

12時過ぎ、予定より少し時間がかかりましたが、無事に料理が完成しました！自分達で作った昼食は、特においしく感じたのではないのでしょうか。

今回の取材にご協力いただきました関係者の皆さま、ありがとうございました。





